

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	化学物質国際対応政策強化事業費		担当部局庁	環境保健部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	環境安全課		牧谷 邦昭		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 化学物質対策の推進 6-3 国際協調による取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	環境基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	化学物質の適切な管理は国際的な課題として認識され、UNEP(国連環境計画)、OECD(経済協力開発機構)等の国際機関において、化学物質の環境安全性確保に関する活動が活発に行われているところであり、適切な化学物質管理に関する国際動向を把握するとともに国内の対応について検討することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>1. 化学物質国際動向対応業務 ・「2020年までに化学物質の製造と使用による人の健康や環境への悪影響を最小化を目指す」こと(2002年合意)を目標とする、国際的な戦略・行動計画であるSAICM(国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ)(2006年の第1回国際化学物質管理会議で採択)の国内実施計画を策定した。今後は、「化学物質と環境に関する政策対話」等での議論を踏まえながら、本計画に基づき、関係省庁が連携して、包括的な化学物質対策の確立と推進に向けて引き続き取組を進めていく。 ・化学物質管理に関してOECD等において開催される会合や実施されているプログラム等の検討状況及びそれに対する諸外国の対応を調査し、我が国として必要な対応を検討する。</p> <p>2. 化学物質の有害性分類・ラベル調査及びラベル情報の提供 GHS(化学品の分類及び表示に関する世界調和システム)未分類の化学物質について分類を実施するとともに、分類済みの化学物質について、新たな知見や国際動向を踏まえつつ、分類結果の見直しを行い、結果を公表する。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	86	28	19	18	16	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計		86	28	19	18	16	
	執行額		150	29	26			
執行率(%)		174%	104%	137%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	GHSに基づく環境有害危険性分類を新規に実施した分類物質数	成果実績	物質		232	172	150	150
		達成度	%		100	100	120	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	SAICMワークショップの開催	活動実績	回		0	1	0	—
		(当初見込み)			(1)	(1)	(1)	(1)
単位当たりコスト	26,250円/1物質 (GHSに基づく環境有害危険性分類を新規に実施した分類物質1物質あたりのコスト)			算出根拠	GHSに係る化学物質基礎データ整備等業務に要した費用(5百万円(4,725,000円)) /分類物質数(180物質)			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	18	16					
	計	18	16					

事業所管部局による点検						
項目			評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	OECDの活動内容や国際的な枠組みの策定に我が国の意向を反映させたり、有害性の認められる化学物質について全国統一的に分類を実施する等、国が実施すべき事業を行っている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定に当たっては、総合評価落札方式を取り入れ、広く一般に公募を行い、事業の目的に最も合致した提案書を提出した者を契約候補者に選定した。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	毎年度、目標としているGHSの分類を達成しており、また、SAICMについても、パブリックコメントを通じた国民各層の意見を聴きつつ、SAICM国内実施計画を策定した。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	化学物質管理に関する国際的な動向に適切かつ効率的に対応するため、各種の事業を推進するにあたっては、有識者の知見を聴取し活用するとともに、廃棄物管理や大気汚染対策等の関連する分野との協力・連携を取りつつ効率的に事業を推進している。また、事業者の選定にあたっては、一般競争入札を実施するなど、事業の効果的、効率的な執行に努めている。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	ワークショップの開催規模等を見直し、予算額を節減すべき					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	ワークショップ開催及び各種調査等に係る人件費等を見直し、要求額を縮減した。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	208	平成23年	209	平成24年	218

環境省
26百万円

〔 化学物質国際対応事業 〕

〔 一般競争入札・請負 〕

A. (一財)化学物質評価研究機構
5百万円

〔 GHSに係る化学物質基礎データ整備等 〕

〔 総合評価入札・請負 〕

B. (社)海外環境協力センター
16百万円

〔 一般競争入札・請負 〕

C. (株)シグマスタッフ
4百万円

〔 化学物質管理方策の検討等に係る派遣業務 〕

〔 SAICM国内実施計画に係る検討等調査 〕

〔 少額随契 〕

D. 特定非営利活動法人
有害化学物質削減ネットワーク
0.9百万円

〔 直接実施 〕

E. 事務費
0.4百万円

〔 冊子印刷、車両・機器等借上 〕

〔 国際化学物質管理会議(ICCM3)におけるNGOの動向調査業務 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(財)化学物質評価研究機構					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費		4			
その他	一般管理費、消費税、委員会費一式、賃金、会場費、報告書印刷、資料送付	1			
計		5	計		0
B.(社)海外環境協力センター					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査業務実施	10			
雑役務費	同時通訳、速記等	2			
旅費	国内セミナー、検討WG旅費	1			
一般管理費		1			
消費税		1			
借料及び損料	国内セミナー、検討WG会場	0.3			
諸謝金	国内セミナー、検討WG謝金	0.3			
印刷製本費	セミナー配付資料、報告書等	0.1			
会議費	検討WG会議費	0.1	計		0
計		15.8			
C.(株)シグマスタッフ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ、回答を得ることができなかった。				
計		4	計		0
D.(株)シグマスタッフ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)化学物質評価研究機構	GHSに係る化学物質基礎データ整備等業務	5	1	97%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)海外環境協力センター	化学物質国際動向調査業務	16	1	87%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)シグマスタッフ	化学物質管理方策の検討等に係る派遣業務	4	-	100%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 有害化学物質削減ネットワー ク	国際化学物質管理会議(ICCM3)におけるNGOの国際動向調査	0.9	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)新生社	冊子印刷(SAICM国内実施計画(日・英))	0.2	随意契約	-
2	DODOWORLD	車両借上(ICCM3)	0.1	随意契約	-
3	テレコム・スクエア	携帯電話レンタル(3台)	0.1	随意契約	-